

Pioneer

USBインターフェイス対応
BD/DVD/CDライター

BDR-XD08MB-S

取扱説明書



ULTRAHD[™]
Blu-ray

BDXL[™]


Blu-ray Disc[™]

DVD
MULTI
RECORDER

DVD
R/RW/RAM

RW
DVD+R DL

RW
DVD+ReWritable

COMPACT
disc⁺
ReWritable

このたびは、パイオニア製 BDR-XD08MB-S をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

- 本機のご使用にあたっては、各国の著作権法に抵触しないようご注意ください。本機を使用して著作物の記録を行う場合には、各著作権者・著作隣接権者の許諾を得る必要があります。各権利者の許諾なくして著作物の記録を行った場合には、処罰の対象となる場合があります。(この場合の権利者とのトラブルについては、弊社は一切の責任を負いかねます。)
- 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。
- 本製品は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本製品の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良の為予告なく変更することがあります。
- 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車輛、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

動作環境 (Windows)

下記動作環境は、あくまで目安です。動作を保証するものではありません。

DVD/CD ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows 11™、Windows 10™、Windows 8.1™ 各日本語版
- CPU : Pentium III 1.0 GHz 以上 (Pentium 4、2.2 GHz 以上*)
- メモリ : 1 GB 以上 (2 GB 以上*)
- ハードディスク空き容量 : 2 GB 以上 (7 GB 以上*)
- サウンドカード : 16 ビット以上
- グラフィック : 1024 × 768、32 ビット以上の表示
- 機器 : ビデオ入力機器 (ビデオデッキやカムコーダなど) およびキャプチャカードは、別途ご用意ください。

Blu-ray ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows 11™、Windows 10™、Windows 8.1™ 各日本語版
- CPU : Core™ Duo T2700/Core™ 2Duo E6300 以上
- メモリ : 1 GB 以上 (2 GB 以上*)
- ハードディスク空き容量 : 記録時 25 GB (50 GB 以上*)、再生時 120 MB
- グラフィック : BD-Video 映像のデジタル出力時には HDCP 対応のグラフィック機能とモニターが必要です。

Ultra HD Blu-ray ディスク再生時

- 再生環境の詳細につきましてはパイオニアホームページを参照ください。
<https://jpn.pioneer/ja/pcperipherals/bdd/products/bdr-xd08mb-s/spec/>

※ : 推奨動作環境

お使いになる OS、アプリケーションにより、必要環境は異なります。OS、アプリケーションソフトに関する相談は、各ソフトメーカーの相談窓口にお問い合わせください。

動作環境 (Mac)

OS X 10.11、macOS Sierra 10.12、macOS High Sierra 10.13、macOS Mojave 10.14、macOS Catalina 10.15、macOS Big Sur 11.0、macOS Monterey 12.0 *

※最新の OS 対応状況は、製品 web サイトを参照ください。

目次

安全上のご注意	5
お使いになる前に.....	9
使用上のご注意	10
特長.....	12
各部の名称と働き.....	15
接続のしかた(コンピューターとの接続)	17
接続のしかた(Android™ 端末との接続).....	19
便利な機能.....	21
仕様	25
トラブルと対策	27
保証とアフターサービスについて	29

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を表しています。

～ AC (交流)

— DC (直流)


警告
【異常時の処置】


プラグを抜け

- 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにUSBケーブルを本機から(ACアダプターをご使用の場合は、電源プラグをコンセントから)抜いてください。煙が出なくなるのを確認し販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



プラグを抜け

- 万一内部に水や異物等が入った場合は、USBケーブルを本機から(ACアダプターをご使用の場合は、電源プラグをコンセントから)抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



プラグを抜け

- 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、USBケーブルを本機から(ACアダプターをご使用の場合は、電源プラグをコンセントから)抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

【使用環境】


禁止

- 下記の温度や湿度以外では使用しないでください。
セット動作温度：+5～+35℃
(通風孔をふさがない条件にて)
湿度：5～85% (結露のないこと)


警告


禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止

- 本機に水が入ったり、ぬれることがないようにご注意ください。湿気が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

【設置】

- 放熱をよくするために、他の機器や壁との間隔をとってください。ラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ・あおむけや横倒にする。
- ・じゅうたんの上に置く。
- ・風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・テーブルクロスなどをかける。
- 本機の上に火がついたらろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

【使用方法】

- 動作中に、衝撃や振動を加えたり、USBケーブル(ACアダプターをお使いの場合は電源プラグ)を抜いたり差したりしないでください。

- 動作中に本機を動かしたり、持ち上げたりしないでください。ディスクは高速で回転していますので、本機を持ち上げたり、移動したりすると、ディスクが傷つきます。移動するときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから行ってください。


警告


- 本機の隙間などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検や整備、修理は販売店にご依頼ください。

**本製品は精密機器のため、
分解が必要の際には必ず
販売店に依頼してください。**



- 本機の上に薬品や水などの入った容器または小さな金属物をおかないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となります。



- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。



- 本機のトップカバーのすき間から内部をのぞきこまないでください。レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。


注意


- 本機のトップカバーを開け閉めするときは、手や指をはさまないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。



- 冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急上げたりすると、動作部やレンズに水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露がおこったら(結露の程度にもよりますが)、USB ケーブル(ACアダプターをお使いの場合は電源コード)を本機から抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。結露は夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでもおこることがあります。その場合には設置場所を変えてください。

 **警告**

本機対応の AC アダプターをお使いになる場合は、以下をお守りください。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



禁止

- **着脱式電源コード(インレットタイプ)を使用する場合のご注意**
本機対応の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となる場合があります。また電源コードは本機に対応のもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により、火災・感電の原因となる場合があります。



注意

- 万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

 **警告**


禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出や断線など)販売店に交換をご依頼ください。



禁止

- 本機を船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- 本機対応の AC アダプター以外は使用しないでください。他の AC アダプターを使用すると火災の原因になります。



禁止

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。



禁止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



プラグを抜け

- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

お使いになる前に

付属品の確認

- USB 給電対応ケーブル(35 cm)
USB Type-C → USB Type-A
- 変換ケーブル(10 cm) USB Type-A → USB Type-C
- クイックスタートガイド(保証書付き)
- アプリケーション用プロダクトキー

* 同梱されていない付属品がありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。

* 専用ドライブユーティリティは、パイオニアホームページよりダウンロードしてください。

https://pioneer.jp/device/list_wr_dr.html

使用上のご注意

- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、1～2時間程度放置してから使用してください。
- 内部点検や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

警告

この製品は、レーザー製品の安全基準IEC 60825-1:2014規格の基で評価されたクラス1レーザー製品ですが、内部にはクラス1のレベルを超える危険なレーザー放射があります。分解や改造などは絶対に行わないでください。

危険なレーザー放射に接する恐れのある部分には、以下の注意文表示があります。

CLASS 1 LASER PRODUCT
APPAREIL À LASER
DE CLASSE 1
クラス1レーザー製品

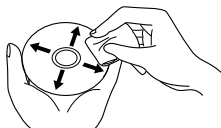
警告

ここを開くとクラス3Bの可視レーザー放射及び不可視レーザー放射がでる。ビームの被ばくを避けること。

DSB-5-2-2b*_B2_ja

ディスクの取り扱い

- 信号面(光沢面)に触ったり傷をつけないでください。
- ディスクを持つときは両端か、穴と端を持ってください。
- ディスクに紙やラベルを貼らないでください。
- ひびの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。機器が故障する原因となります。
- 特殊な形(ハート形や六角形等)や規格外のディスクを使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスクにほこりや指紋がついているときは、柔らかい布で内周から外周へ放射状に拭いてください。円周に沿って拭かないでください。
- レコードスプレーや静電防止剤を使用しないでください。ディスクにダメージを与えることがあります。



ディスクを保管する際は、必ずディスクケースに入れ、使用前に記録面に汚れやほこりが付いていないことを確認してください。

特 長

- 最大書き込み速度 (USB3.0接続時)

BD-R SL/DL	6×
BD-R (LTH)	6×
BD-R TL/QL	4×
BD-RE SL/DL/TL	2×
M-DISC BD-R SL/TL	4×
M-DISC BD-R DL	6×
DVD-R	8×
Dual Layer DVD-R	6×
DVD-RW	6×
DVD+R	8×
DVD+R Double Layer	6×
DVD+RW	8×
DVD-RAM	5×
M-DISC (DVD)	4×
CD-R、CD-RW	24×
- 最大読み出し速度 (USB3.0接続時)

BD-ROM DL/TL (Ultra HD Blu-ray)	4×
BD-ROM SL/DL	6×
BD-R	6×
BD-R DL	6×
BD-R TL/QL	4×
BD-R (LTH)	6×
BD-RE	6×
BD-RE DL	6×
BD-RE TL	4×
M-DISC BD-R SL/DL	6×
M-DISC BD-R TL	4×
DVD-ROM	8×
DVD-R、DVD+R	8×
Dual Layer DVD-R	8×
DVD+R Double Layer	8×
DVD-RW、DVD+RW	8×
DVD-RAM	5×
M-DISC (DVD)	8×
CD-ROM、CD-R、CD-RW	24×
- バッファサイズ 4MB (書き込み/読み出し)
- データ転送モード USB 3.2 Gen1 & USB 2.0

対応フォーマット

- Ultra HD Blu-ray (BD-ROM Dual/Triple layer)
- BD-ROM (Single/Dual layer)
- BD-R (Single/Dual/Triple/Quadruple layer)
- BD-RE (Single/Dual/Triple layer)
- M-DISC BD-R (Single/Dual/Triple layer)
- DVD single layer/dual layer/DVD-Video
- DVD-R(書き込み時 650nm 波長記録一般用ディスクのみ)
- Dual Layer DVD-R
- DVD-RW
- DVD+R
- DVD+R Double Layer
- DVD+RW
- DVD-RAM(カートリッジなし version2.0/2.1/2.2 のみ)
- M-DISC (DVD)
- CD-ROM Mode 1&2
- CD-ROM XA Mode 2 (form 1、form 2) ● フォトCD(シングル、マルチセッション)
- CD-R ● CD-RW、High-Speed CD-RW、Ultra Speed CD-RW、Ultra Speed + CD-RW
- Video CD ● CD-DA ● CD-Extra(CD PLUS) ● CD Text

ご注意

- * 上記フォーマットに対応したアプリケーションが必要です。
- * BD、DVD および CD の書き込み速度規格に適合したメディアが必要です。
- * 8 cm ディスクアダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- * ニューマキシには対応していません。

「Dual Disc」の再生について

- * 「Dual Disc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- * 「Dual Disc」を再生機器に挿入したり、取り出したりするときに、再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が出る場合があります。
- * DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- * 「Dual Disc」の DVD の面は再生可能です。
「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスク発売元または販売元にお問い合わせください。

BD/DVD メディア対応表

ディスクの種類	記録	再生
Ultra HD Blu-ray (2層・3層)	×	○
BD-ROM (1層・2層)	×	○
BD-R (1層・2層・3層・4層)	○	○
BD-RE Ver.2.1 (1層・2層・3層)	○	○
M-DISC BD-R (1層・2層・3層)	○	○
DVD-ROM (1層・2層)	×	○
DVD-R Ver.1.0 (3.95GB)	×	○
DVD-R for Authoring	×	○
DVD-R for General 1x, 4x, 8x, 16x	○	○
Dual Layer DVD-R (2層ディスク) 4x, 8x	○	○
DVD-RW 1x, 2x, 4x, 6x	○	○
DVD-RAM 2x, 3x, 5x (カートリッジ無し) ※	○	○
DVD+R 2.4x, 4x, 8x	○	○
DVD+R Double Layer (2層ディスク) 2.4x, 8x	○	○
DVD+RW 2.4x, 4x, 8x	○	○
M-DISC (DVD)	○	○

* ビデオモードで記録した DVD-RW Ver1.0 ディスクは、本機および DVD-RW Ver1.0 に対応した DVD-ROM ドライブで再生が可能です。一般の DVD プレーヤーやレコーダーでは再生できませんのでご注意ください。

※ DVD-RAM2 は再生のみ

ご注意

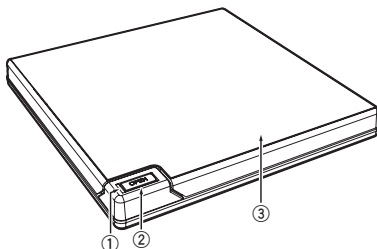
* 記録後の BD/DVD/CD ディスクの再生は、各フォーマットに対応した PC ドライブやプレーヤーにおいて可能です。対応の有無については、各製造メーカーにお尋ねください。

高倍速書き込みを行うには、高倍速記録書き込み対応のメディアをご使用ください。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

<https://pioneer.jp/dvld/dvr/firmware/bdc15.html>

各部の名称と働き

前面部



① ビジーインジケータ (BUSY)

動作状態が以下のように表示されます。

電源 ON 中

薄く点灯

読み取り中

点灯

書き込み中

点灯

トップカバー オープン/クローズ時 点灯

② オープンボタン

トップカバーが開きます。

macOS 使用時にディスクが入っている時は使用できません。

PureRead モード表示機能

オープンボタンを長押しすることで設定されている PureRead のモードが分かります。詳細は、本書 24 ページをご確認ください。

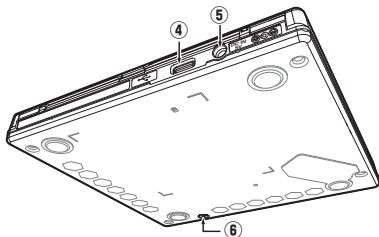
③ トップカバー

オープンボタンを押すとトップカバーが 5mm ほど開きますので、トップカバーを手でゆっくり開けてください。ラベル面を上にしてディスクの穴をスピンドルに押し込んで固定します。

トップカバーを軽く押して、トップカバーを閉じます。カチッと音がするまでトップカバーを押してください。

トップカバーを無理やり開けないでください。

後面部

**④ USB コネクター**

USB 3.2 Gen1 Type-C コネクターです。

⑤ DC 電源コネクター

本機対応の AC アダプターを接続します。



注意

万一の場合に、電源プラグをコンセントから
すぐ抜けるようにしてください。

⑥ エマージェンシーイジェクトレバー

電源が入っていない場合にトップカバーを開けることができます。

通常は、オープンボタンを押してトップカバーを開けてください。

エマージェンシーイジェクトレバーを使用する場合は、電源が切れて
いることを確認して、ディスクの回転が止まるまで 1 分以上待つて
からにしてください。

ご注意

- * ディスク回転中の強制取り出しはケガやディスクの損傷の原因となりますので絶対に行わないでください。
- * 本機は USB コネクターを電源(バスパワー)として使用できますが、電源供給が足りずに本機が正しく動作しない場合は、本機対応の AC アダプター(DCA-003)を使用してください。
対応の AC アダプター(DCA-003)については、本書 30 ページに記載のバイオニアテクニカルサポート(PC 周辺機器)へお問い合わせください。

接続のしかた(コンピューターとの接続)

本製品を使用するために、本機とコンピューターを付属の USB ケーブルで接続します。

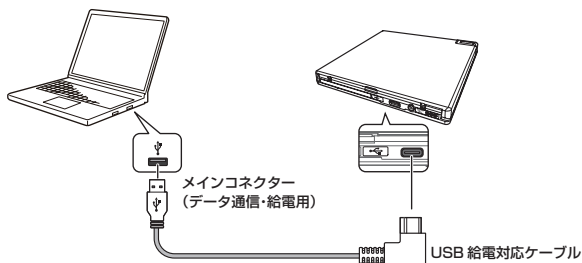
USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. コンピューターの電源を ON にして OS を起動させる。
2. 本機後部の USB コネクターとコンピューターを付属の USB ケーブル (USB 給電対応ケーブル) で接続する。

* USB2.0 ポートに接続した時は USB2.0 機器として動作します。

データ転送中はプラグを抜かないでください。



* AC アダプター使用時は、USB 給電対応ケーブル(同梱)の引き出し方向は片側のみの対応となります。故障の原因となりますので、無理に接続しないでください。

取り外しの手順

本機へアクセスしていない状態(インジケーター LED が明るく点灯していない)を確認し、USB ケーブルを取り外してください。

接続の確認 [Windows]

接続が完了したら、本機がコンピューターのシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。

1. [コントロールパネル] から [デバイスマネージャー] を開いて CD-ROM または DVD/CD-ROM の項目を開き、本製品がコンピューターのシステムから正常に認識されていることを確認する。
2. ドライブアイコンが表示されていることを確認する。

接続の確認 [macOS]

接続が完了したら、本機が Mac のシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。なお、ご使用の Mac により確認方法が異なりますので、【確認方法 1】または【確認方法 2】のいずれか該当する方法にてご確認ください。

【確認方法 1】

1. アップルメニューから「この Mac について」を選択する。
2. 「この Mac について」ウィンドウの「詳しい情報」をクリックする。
3. 「ストレージ」をクリックする。
4. 開いたウィンドウに本機の名前が表示されることを確認する。(正常に接続完了)

【確認方法 2】

1. アップルメニューから「この Mac について」を選択する。
2. 「この Mac について」ウィンドウの「システムレポート」をクリックする。
3. 左欄「ハードウェア」内の「ディスク作成」を選択する。
4. 右欄に本機の名前が表示されることを確認する。(正常に接続完了)

別売 AC アダプター(DCA-003)について

本機は USB コネクタからの電力供給(バスパワー)により動作しますが、次の場合は本機対応の AC アダプター(DCA-003)を接続してご使用ください。

- 電源が入らない、ディスクを認識しないなど、本機が正しく作動しない場合。
- 他の USB 機器を併用する場合。
- USB ハブを使用する場合。

* 対応の AC アダプター(DCA-003)については、本書 30 ページに記載のバイオニアテクニカルサポート(PC 周辺機器)へお問い合わせください。

接続のしかた(Android 端末との接続)

警告

本機には別売の AC アダプター(DCA-003)を必ず先に接続してください。AC アダプターを接続せずに本機と Android 端末を接続すると、Android 端末が故障する可能性があります。

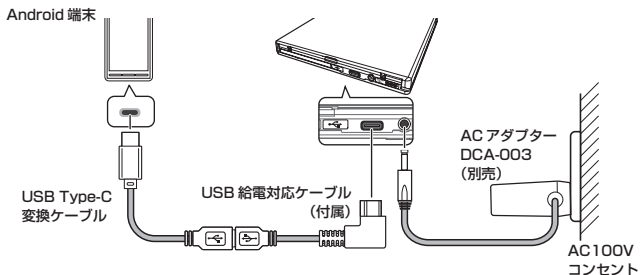
注意

Android 端末との接続には別売の AC アダプター(DCA-003)が必要です。

本製品と、Android 端末をケーブルで接続することで、専用アプリで CD 音源の Android 端末への取り込みや、CD 再生ができるようになります。PC レスでの CD 音楽取り込み、CD 音楽再生をお楽しみいただけます。

機器の接続

1. 本機に AC アダプター(DCA-003)を接続してください。
2. AC アダプターをご家庭の AC 100 V コンセントに差し込んでください。
3. 本機に USB ケーブルを接続してください。
4. USB ケーブルに Type-C 変換ケーブルを接続してください。
5. USB Type-C コネクタを Android 端末に接続してください。
6. 専用アプリを立ち上げてください。
(専用アプリ「Wireless Hi-Res Player ~ Stellanova ~」は Google Play で入手できます。)
7. CD を本機に挿入してください。



Android 端末のコネクタが USB microB の場合、別売の変換ケーブルが必要です。推奨ケーブルなどアプリケーションホームページでご確認ください。

製品ホームページ
はこちら⇒



取り外しの手順

本機へアクセスしていない状態(インジケーターが明るく点灯していない状態)を確認し、ディスクを取り出してから USB ケーブルを取り外してください。

便利な機能

これらの機能はドライブユーティリティをダウンロード、インストールすることで使用できます。ドライブユーティリティのその他機能については、ドライブユーティリティのヘルプをご参照ください。ドライブユーティリティはバイオニアホームページよりダウンロードしてください。

https://pioneer.jp/device/list_wr_dr.html

■カスタムエコ機能

機能説明

ドライブがPCからコマンド(操作命令)を「一定時間」受け取らない場合、本機はディスクの回転数を低くしたり、ディスクの回転を止めたりするなど、消費電力を下げる(省電力モードに入る)ように働きます。この「一定時間」を短くすることで、より早く省電力モードに入ります。

* 消費電力は下がりますが、省電力モードに入った後にコマンドが来た際、ディスクを高速回転させる時間が必要になり、動作が遅くなることがあります。

使用方法

「Pioneer BD Drive Utility」で設定します。

1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。
3. [Utility] タブをクリックする。



4. [カスタムエコ機能]の[省電力]を[省電力]側にスライドする。
標準モードから省電力モードまで、10段階で設定できます。
5. [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れる。
設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。

使用時の注意点

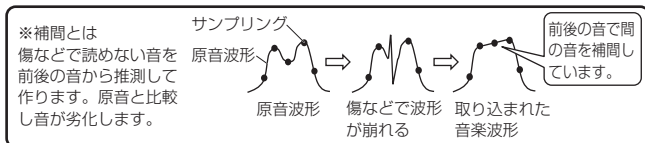
- 工場出荷時は標準に設定されています。
- [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れずにドライブの電源がOFFになると、前回保存時の設定に戻ります。
- 設定変更は、「Pioneer BD Drive Utility」にドライブが認識されていればいつでも可能です。
- Windowsのみで設定の変更が可能です。設定変更後はMacでもその設定で使用できます。

■ PureRead と PureRead モード表示

PureRead 機能説明

本機を使用し音楽 CD の取り込みを行う場合、PureRead を使うことができます。この機能を使うことにより、CD にある傷や汚れのある部分を繰り返して読むなど、極力原音を再現するように取り込み動作を行います。PureRead は以下の 2 つのモードと、OFF を選択できます。

マスターモード (工場出荷時の設定)	極力原音を再現するよう取り込みますが、再現しきれなかった場合、データを「補間」して取り込み動作を続けます。
パーフェクトモード	原音を再現し、再現しきれなかった場合はストップして、取り込みを中止します。
OFF	通常の音楽 CD 取り込みを行います。傷があり正しく読み込めないとき「補間」が発生します。

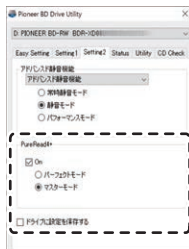


PureRead 使用方法

[Windows の場合]

1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。

3. [Setting2] タブをクリックする。



4. [PureRead 4+] の [On] にチェックを入れる。

5. [パーフェクトモード] または [マスターモード] を選ぶ。

6. [ドライブに設定を保存する] にチェックを入れる。

設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。

[Mac の場合]

1. 「Pioneer BD Drive Utility」(macOS 10.14 以前)または「Pioneer BD Drive Utility Lite」(macOS 10.15 以降)をインストールする。

2. 「Pioneer BD Drive Utility」または「Pioneer BD Drive Utility Lite」を起動する。

「Pioneer BD Drive Utility Lite」のときは、ディスクを挿入していない状態で操作してください。

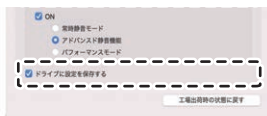
3. [PureRead] の [On] にチェックを入れる。



4. [パーフェクトモード] または [マスターモード] を選ぶ。

5. [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れる。

設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。



PureRead モード表示方法

ディスクがない状態でオープンボタンを2秒以上押し続けると、ビジーインジケータが点滅し、現在の PureRead モードの設定が表示されます。
モード表示について

マスターモード	— ☆☆ — ☆☆ —	通常の動作状態表示に戻る。
パーフェクトモード	— ☆☆☆ — ☆☆☆ —	通常の動作状態表示に戻る。
OFF	— ☆ — ☆ —	通常の動作状態表示に戻る。

☆：点滅回数、—：消灯(1秒)

使用時の注意点

- 本機にディスクが入っていて、カバーが閉じているときは PureRead モード表示機能は使えません。
- [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れずにドライブの電源が OFF になると、前回保存時の設定に戻ります。
- PureRead モード表示機能を使用中にドライブユーティリティで PureRead を変更すると、正しく表示されません。

仕様

[設置]

本機は水平設置用です。

[ディスクサイズ]

12 cm / 8 cm

* 8 cm ディスクアダプターは使用できません。

[転送レート]

データ読み取り (サスティンド)

BD Max. 27.00 MB/s

DVD Max. 10.80 MB/s

CD Max. 3.60 MB/s

データ書き込み (サスティンド)

BD Max. 27.00 MB/s (6X BD-R)

DVD Max. 10.80 MB/s (8X DVD-R)

CD Max. 3.60 MB/s (24X CD-R)

ホストインターフェイス規格

USB3.2 Gen1 & USB2.0

* 転送レートはディスクの状態により低下します (傷等)。

[アクセスタイム / シークタイム]

アクセスタイム (ランダム平均)

BD-ROM 270 ms

DVD-ROM 270 ms

CD-ROM 270 ms

シークタイム (ランダム平均)

BD-ROM 250 ms

DVD-ROM 250 ms

CD-ROM 250 ms

[その他]

対応 OS

Windows 11™、Windows 10™、Windows 8.1™
各日本語版

OS X 10.11、macOS Sierra 10.12、macOS High
Sierra 10.13、macOS Mojave 10.14、macOS
Catalina 10.15、macOS Big Sur 11.0、macOS
Monterey 12.0 ※

※ 最新の OS 対応状況は、製品 web サイトを参照ください。

DC 電源入力	定格 DC +5 V、1.0 A(平均)
消費電力	最大 8.4 W
待機電力	0.65 W
外形寸法	約 133 (幅) x 133 (奥行) x 14.8 (高さ) mm (突起部を除く、本体のみ)
質量	約 230 g (本体のみ)
動作温度	+5 °C ~ +35 °C
動作湿度	5 % ~ 85 % (結露のないこと)
保存温度	-40 °C ~ +60 °C
保存湿度	5 % ~ 90 % (結露のないこと)

[付属品]

USB 給電対応ケーブル(35 cm) USB Type-C → USB Type-A
変換ケーブル(10 cm) USB Type-A → USB Type-C
クイックスタートガイド(保証書付き)
アプリケーション用プロダクトキー

- * 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- * Mac, OS X, macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- * Windows[®] は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。
- * Android および Google Play は、Google LLC の商標です。
- * 他のすべての商標はそれぞれの所有者の所有物です。

トラブルと対策

意外な操作ミスが故障と思われがちです。故障かな？と思ったら症状にあわせて下の項目をチェックしてください。なお、下記の処置を行っても異常が直らない場合は、お求めの販売店にご連絡ください。

また、アプリケーションソフトで起きるトラブルについては、アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

本機が正しく動作しない

● USB ケーブルだけで接続されていますか？

→USB ハブを使用している場合は電力供給が足りない場合があります。パソコンに直接 USB ケーブルを接続してください。

コンピューターまたはアプリケーションが本機を正しく認識しない

● USB ケーブルまたは AC アダプターが正しく接続されていますか？

→ケーブルが確実に接続されているか確認してください。

USB ハブを使用している場合は電力供給が足りない場合があります。パソコンに直接 USB ケーブルを接続してください。

● OS が対応されていますか？

→本機に対応した OS を使用してください。

(Windows 11™、Windows 10™、Windows 8.1™ 各日本語版、OS X 10.11、macOS Sierra 10.12、macOS High Sierra 10.13、macOS Mojave 10.14、macOS Catalina 10.15、macOS Big Sur 11.0、macOS Monterey 12.0 ※)

※最新の OS 対応状況は、製品 web サイトを参照ください。

● 付属のアプリケーションを使用していますか？

→本機に付属したダウンロード用プロダクトキーでダウンロードしたアプリケーションを使用してください。

ディスクを認識しない

● ディスクは正しくセットされていますか？

→ディスクが正しくセットされているか確認してください。

● USB ケーブルだけで接続されていますか？

→USB ハブを使用している場合は電力供給が足りない場合があります。パソコンに直接 USB ケーブルを接続してください。

BD/DVD/CD ディスクについて

データを記録できない／記録中にエラーになる

● 記録できるエリアは十分確保されていますか？

● お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。

- お使いの動作環境が、扱っているアプリケーションソフトのスペックを満たしているか確認してください。
- 記録用 BD/DVD/CD ディスクを選択した倍速で記録できない。
→それぞれの記録倍速に対応しているディスクか確認してください。メディアの状態によっては、速度が低下することがあります。
- ディスクファイナライズ(これ以上記録できないようにすること)したディスクを使用していませんか？
- ディスクはレーベル面を上、記録面を下にして正しくセットしましたか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？

記録したディスクが読めない

- ディスクのレーベル面を上にしてディスクトレイにセットしましたか？
- 未記録のディスクを使用していませんか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- 水平な場所に設置していますか？
- 光学部品およびディスクが結露していることも考えられますので、電源を切った状態でしばらく放置し、完全に乾燥するのを待ってから使用してみてください。

* その他、ディスクの記録方法に関しては、ご使用のアプリケーションソフトのマニュアルまたはヘルプ画面をご参照ください。

より安定したディスクへの記録・再生のために

本製品の動作温度は +5℃～+35℃ですが、安定した記録と各種プレーヤー・PC 用ドライブでの再生のために、通常の温度環境で記録・再生することをお勧めします。

リージョン(地域)コードについて

このドライブの地域コードの変更は(初回の設定を含め) **5回しか行えません**ので(5回目の変更が最終の地域コードとして固定されます)、変更を行う際には十分に注意してください。

* 地域コードを規定していない DVD ディスクはすべてのプレーヤーで再生できます。

保証とアフターサービスについて

保証書について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」等の記入を確かめて取扱店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

● 保証期間について

保証期間は、取扱説明書の注意にしたがった使用で、ご購入日より1年間です。

● 次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。

本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。

● 故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失(逸失利益)は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認の上、なお異常のあるときには、次の要領で修理を依頼してください。

● 保証期間中は

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。お求めの販売店にご相談ください。保証書の規定にしたがって修理致します。

連絡していただきたい内容

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ● ご住所 | ● ご購入日 |
| ● ご氏名 | ● 故障または異常の内容(できるだけ詳しく) |
| ● 電話番号 | ● ご使用のパソコン本体 |
| ● 製品名 BD / DVD / CDライター | |
| ● 型番 BDR-XD08MB-S | |

● 保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店にご相談ください。

修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

* お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

本機の修理ご依頼先

販売店へお持ち込みください。

本機の接続、操作、技術相談に関するお問い合わせは

パイオニアテクニカルサポート(PC 周辺機器)

TEL **0120-941-810 (フリーダイヤル)**

受付時間：10:00～18:00（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

URL <https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/contact/pcperipherals/pc/>

付属のアプリケーションソフトに関するお問い合わせは、下記ソフトウェアメーカーへお願いいたします。

サイバーリンク株式会社

TEL **0570-080-110**

上記の番号につながらない場合は下記の番号へおかけ下さい。

TEL **03-5205-7670**

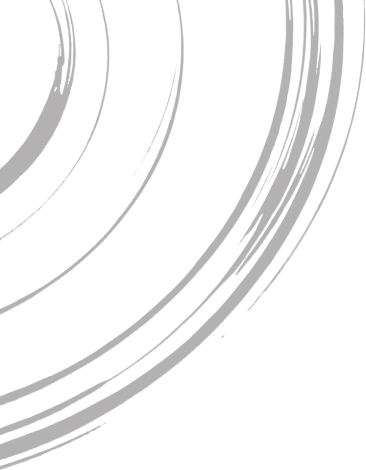
受付時間：10:00～13:00、14:00～17:00

（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

ホームページ URL <https://jp.cyberlink.com>**■ 製品に関する情報のご案内**<https://pioneer.jp/pcperipherals/bdd/>**■ お客様メモ**

覚えのため記入されますと便利です。

ご購入店名			住所 電話番号		
ご購入年月日	年	月	日	型番	BDR-XD08MB-S
お近くの ご相談窓口	住所 電話番号				



製造元・販売元 **パイオニア株式会社**
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート